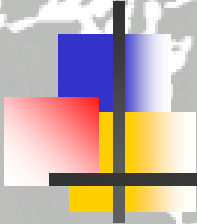


2019年3月期 決算説明資料

2019年 5月 30日
株式会社 京写
証券コード：6837

- I. 会社概要**
- II. 2019年3月期 決算概要**
- III. 2020年3月期 業績予想**
- IV. 新中期経営計画について（別紙）**





I. 会社概要

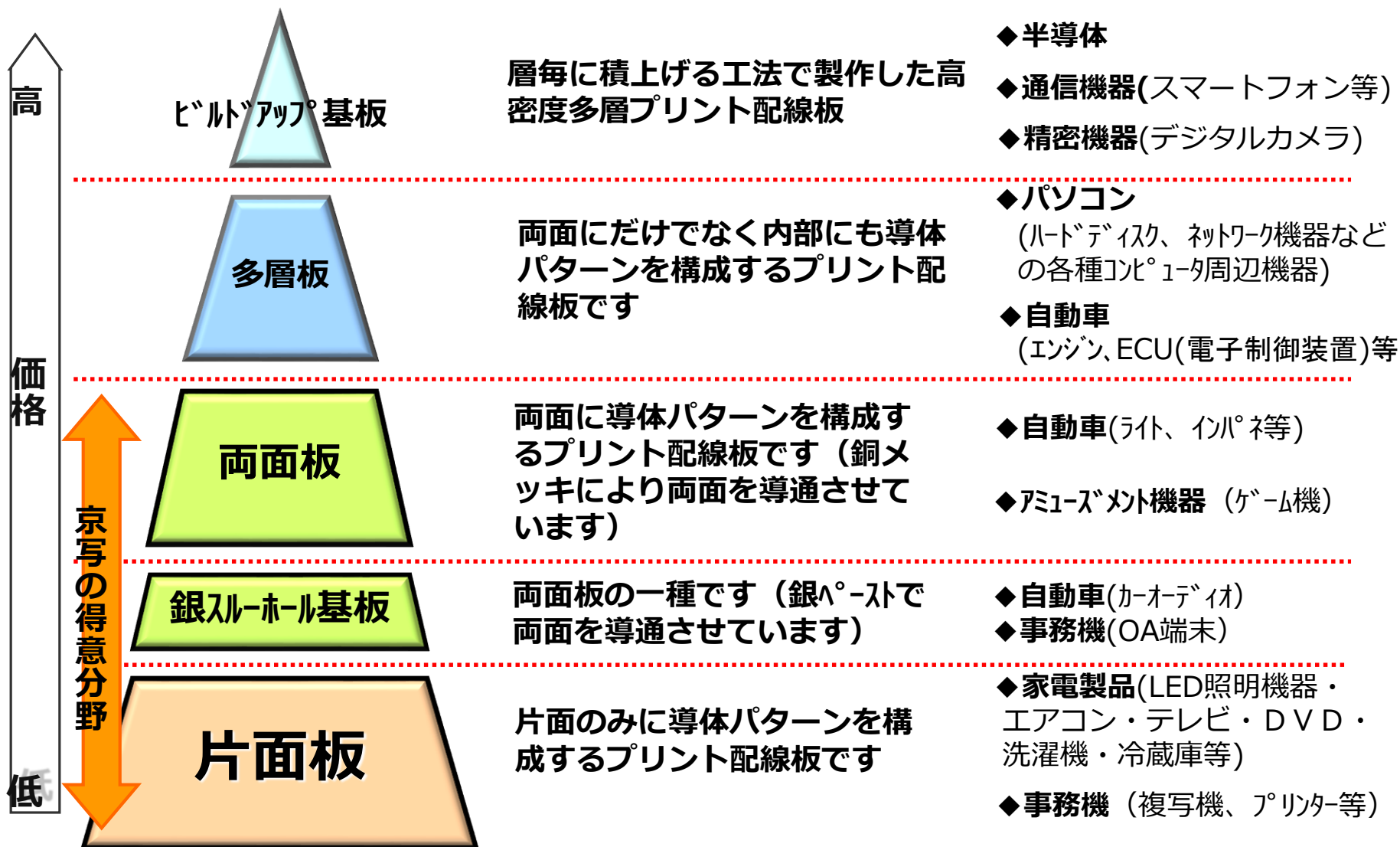
- **社 名** 株式会社 京 写
- **代 表 者** 代表取締役社長 児 嶋 一 登
- **所 在 地** 京都府久世郡久御山町森村東 3 0 0 番地
- **設 立** 1 9 5 9 年（昭和 3 4 年） 2 月
- **上 場** 東京証券取引所 JASDAQ市場（証券コード： 6 8 3 7）
- **資 本 金** 1, 1 0 2 百万円（発行済株式数 14,624千株）
- **事業内容** プリント配線板及び実装搬送治具の製造販売
- **主要製品** 片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板
電子部品実装、実装搬送治具
- **従業員数** 連結 1, 3 3 9 名
- **主取引先** 自動車関連、家電製品、事務機、映像関連、アミューズメント
その他（電子部品、音響機器等）
- **決 算 日** 3 月 3 1 日
- **関係会社** 連結子会社数 11社（2019年 3 月 3 1 日現在）

プリント配線板の種類と主な用途

プリント配線板の種類

説明

主な用途



プリント配線板が使用されている主な製品



■電気を使用する製品にはすべてプリント配線板が使用されています。



※上記写真については、一般的にプリント配線板が使用されている製品例を示したものです。

1. グローバル生産拠点から世界中へ製品を供給

日本、中国、インドネシアで生産、世界中へ販売…

2. 片面板で世界最大の生産能力

片面板45万m²/月

3. 幅広い製品用途と顧客層

自動車、家電、事務機、映像、アミューズメント、産業機器等
口座数 約1,300（国内1,000口座、海外300口座）

4. プリント配線板関連技術の開発

環境対応製品・実装搬送治具の開発と展開

京写グループマップ



中国グループ

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写香港	販売	100.0%	12月
京写広州	生産/販売	95.0%	12月
京写広州貿易	販売(元建)	100.0%	12月



京写広州



京写インドネシア

東南アジア

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写インドネシア	生産/販売	95.5%	3月
京写タイランド	販売	99.9%	12月
京写マレーシア	販売	100.0%	12月
京写ベトナム	生産/販売	100.0%	12月

国内グループ

連結子会社数 11社 (2019年 3月31日現在)

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京 写	生産/販売	—	3月
三和電子	部品実装	100.0%	1月



京都本社



九州工場



新潟工場

関東テック (埼玉)



関東テック (横浜)



三和電子

北米

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写ノースアメリカ	販売	100.0%	12月
京写メキシコ	販売	99.9%	12月

東アジア

名 称	主要事業	株式所有割合	決算期
京写韓国	販売	100.0%	12月

京写ベトナムの概要



- ・ 設立目的：自動車分野向け拡販のため両面板の生産体制の強化とグローバル供給体制の構築を目的に、豊富な労働力やインフラ等で強みのあるベトナムに製造子会社を設立しました。
- ・ 名 称：Kyosha Vietnam Co.,Ltd.
- ・ 所 在 地：ベトナム社会主義共和国 ハナム省ドンバンⅢ工業団地(ハノイ市の南約40Km)
- ・ 代 表 者：中山 恵一（弊社執行役員）
- ・ 事業内容：プリント配線板の製造販売
- ・ 資 本 金：US\$15,000千（約16.5億円）
- ・ 設立年月：2019年1月25日
- ・ 出 資 者：株式会社 京 写（100%）
- ・ 生産品目：両面銅スルーホール基板,アルミ基板,4層板
- ・ 工場稼働：2020年4月(予定)
- ・ 土地面積：35,044㎡
- ・ 生産能力：40,000㎡/月(第一期)※両面板換算

(ベトナム北部地図)



■片面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
九州工場	80,000m ²
中国工場	220,000m ²
インドネシア工場	150,000m ²
合計	450,000m ²

■両面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国生産提携工場(両面・多層)	120,000m ²
中国工場(銀スルーホール)	40,000m ²
ベトナム工場	(予定) 40,000m ²
合計	230,000m ²

片面プリント配線板世界最大の生産量
月産、東京ドーム建築面積約10個分
年間115個分の面積に相当

東京ドーム
面積
46,755m²



Kyosha ECOMAP

(**ECOMAP** = **ECO**LOGY **MA**NAGEMENT
PRINTED WIRING BOARD)

Dust Less = **Kyosha-MAX[®]** **防塵対策基板**

破断面からの粉落ち削減、粉レス基板

Heat Less = **Kyosha-Nacora[®]** **熱伝導放熱基板**

独自開発の熱伝導インクと回路設計で高熱伝導を実現

Space Less = **Kyosha- Fine Technology**

ファイン回路片面基板 ファイン回路を印刷法で実現
(ライン/スペース = 100/100ミクロン)

長尺基板 = **Kyosha- Long Size**

世界最大サイズ基板 長さ1200ミメートルを印刷法で実現

実装搬送用治具 = **MagiCarrier[®]** **次世代搬送キャリア**

プリント配線板や微小電子部品の搬送用キャリア



京写の新製品(開発中含む)について

印刷技術の京写が繰り出す “もう一つの付加価値”

■ 0603実装部品対応基板

印刷法で0603サイズの小型電子部品に対応した基板製造技術を開発

電子部品の急速な小型化に対応



3216サイズ = お米



1005サイズ = ゴマ



0603サイズ = いちごの種

■ 銅インクフィルム基板(プリンタブル基板)

スクリーン印刷で銅ペーストでフィルムに直接回路を形成
低コスト、環境にやさしい(廃液が発生しない)

素材が薄くスマートフォンやデジタルカメラ等で利用期待

■ ストレッチャブル基板(プリンタブル基板)

伸縮性のある材料にスクリーン印刷で直接回路を形成
低コスト、自由なデザインが可能

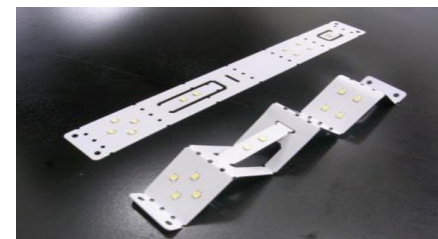
ウェアラブル製品等で利用可能

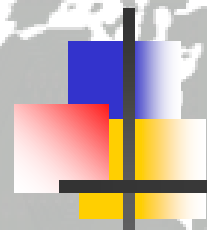


■ 屈曲アルミベース基板

照明分野等曲面で利用可能

折り曲げて形状を保持できるアルミ基板を印刷法で実現





Ⅱ. 2019年3月期 決算概要

2019年3月期 決算業績サマリー



■ 第4Qの受注急減による減収および外注費等の増加

(単位：百万円)

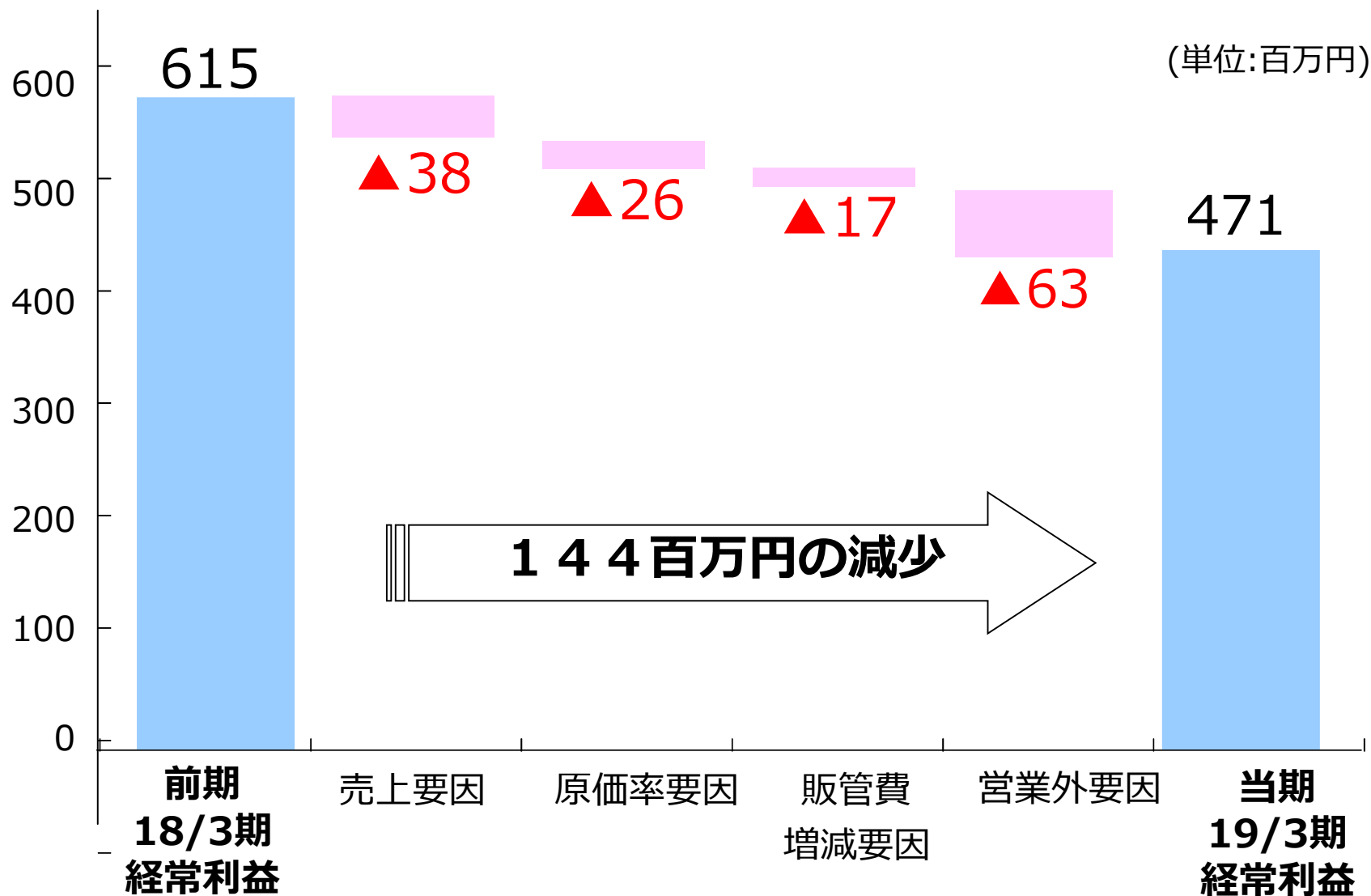
連結	前期実績 (2018年3月期)	当期実績 (2019年3月期)	増減額	前期比
売上高	21,253	21,035	△218	99.0%
営業利益	579	498	△80	86.1%
経常利益	615	471	△144	76.6%
親会社株主に 帰属する純利益	465	293	△172	63.0%
営業利益率	2.7%	2.4%		

(単位：円)

為替レート(US\$)	110.85	110.91	0.06	100.1%
(HK\$)	14.40	14.09	△0.31	97.8%

経常利益の増減前期比較

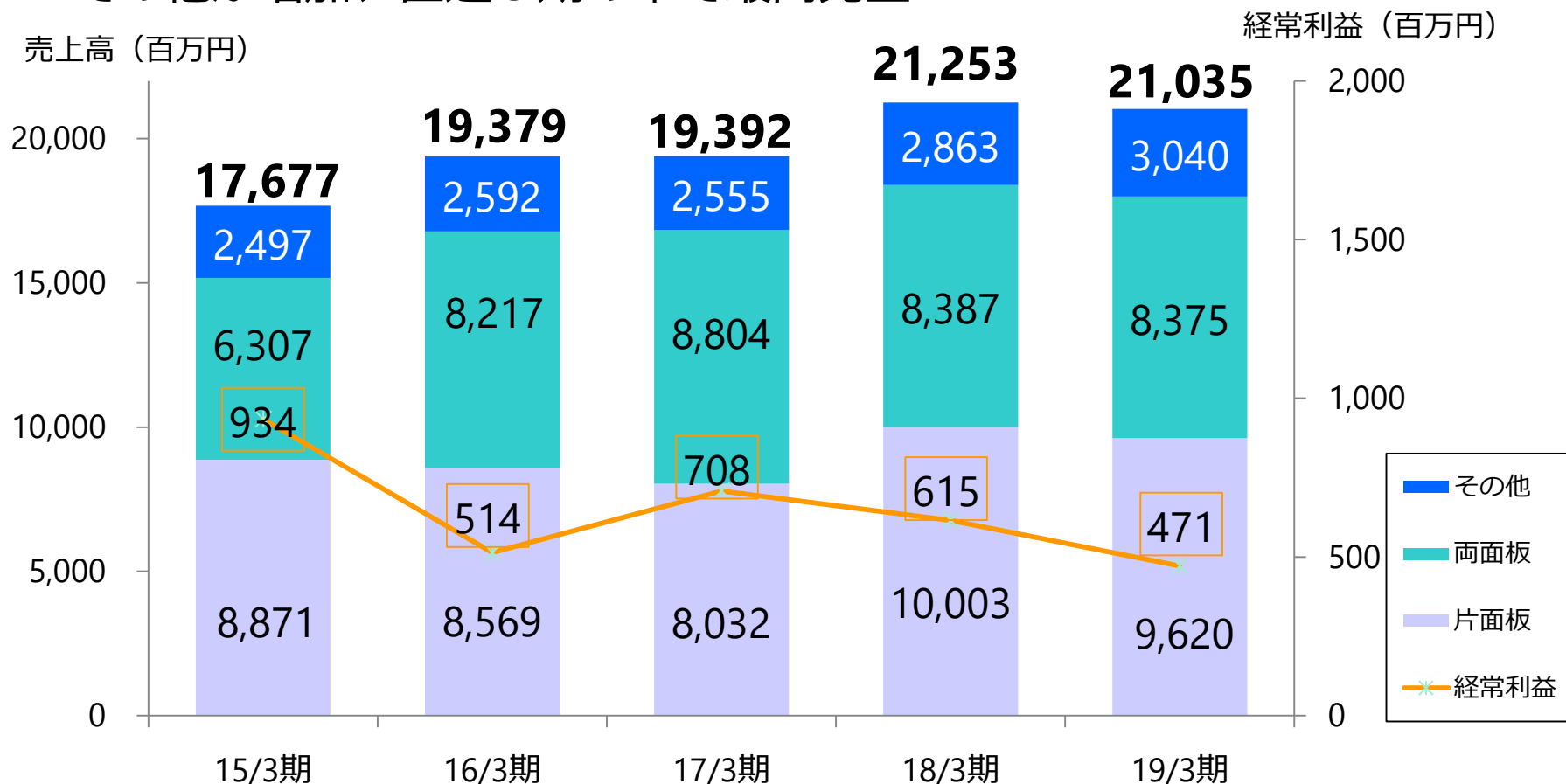
■ 第4Qの受注急減による減収および外注費等の増加



業績推移



■ その他が増加、直近 5 期の中で最高売上



為替レート

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
US\$	109.93	120.14	108.38	110.85	110.91
HK\$	13.65	15.61	14.02	14.40	14.09

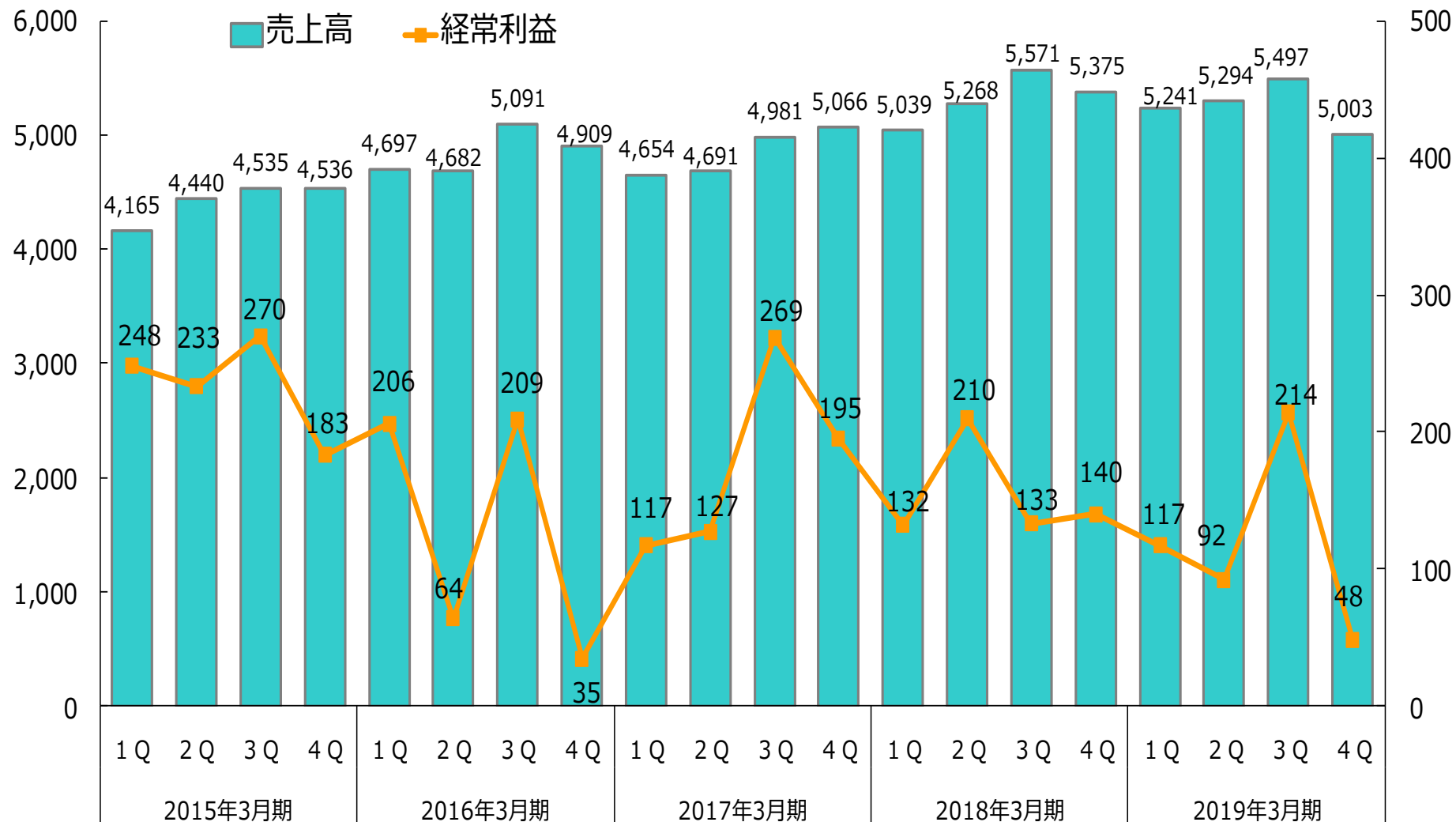
※両面板には一部、多層板と銀メッキ基板を含んでいます。

四半期毎の業績推移

■ 3Q比日本及び中国の落込みにより減収減益

売上高（百万円）

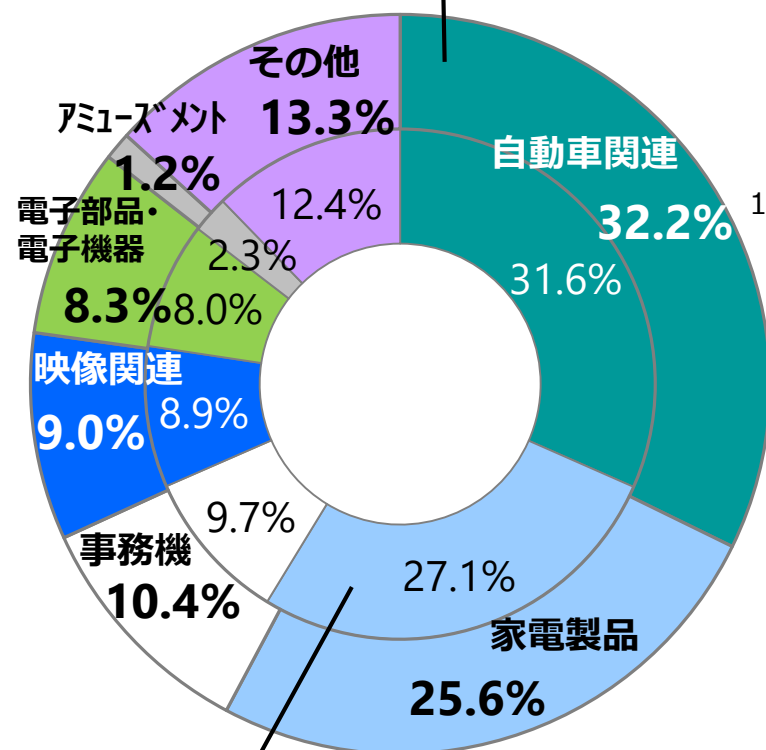
経常利益（百万円）



用途別売上高

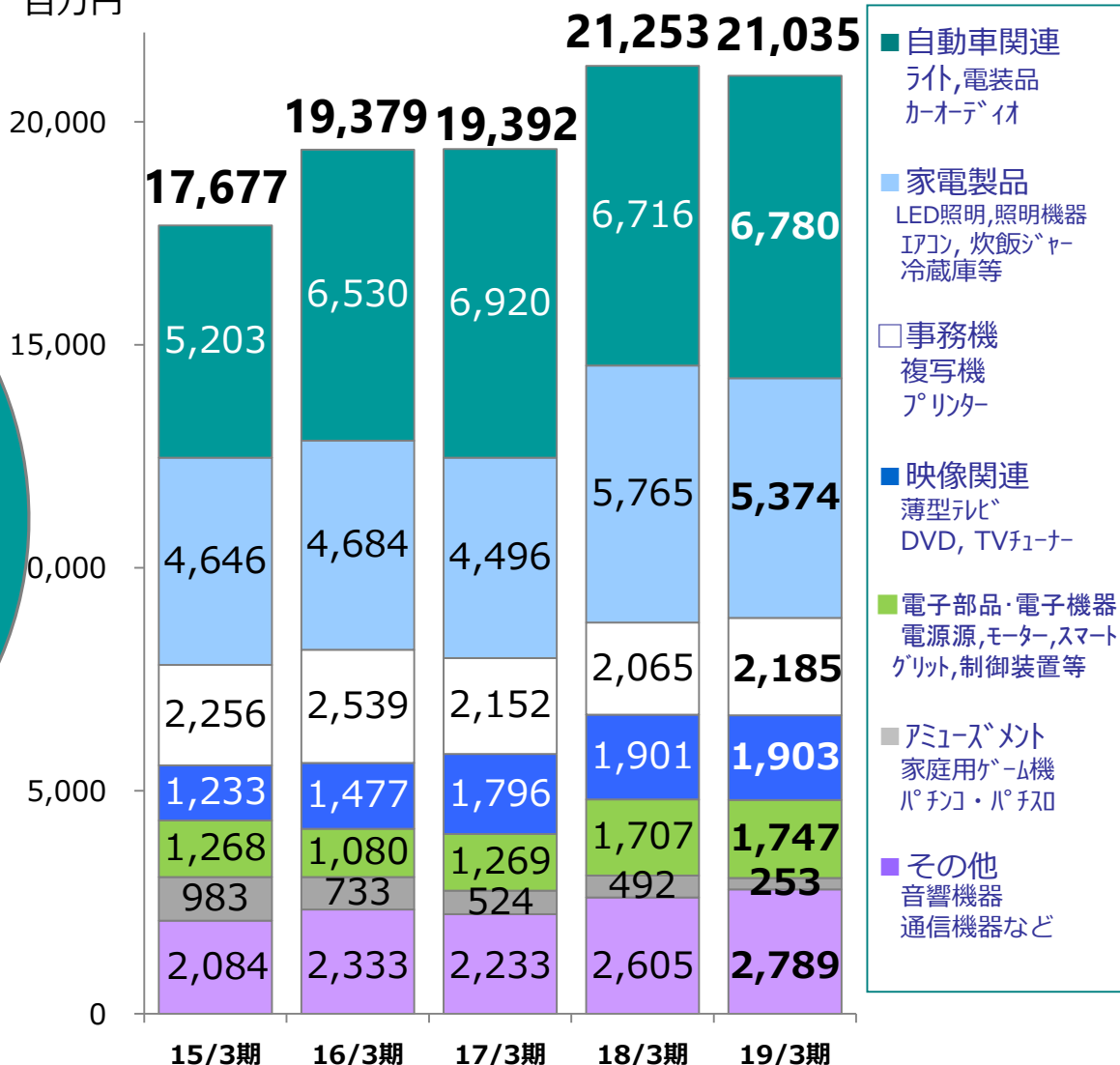
■ 海外の家電製品受注減少

外：19年3月期（当期）



内：18年3月期（前期）

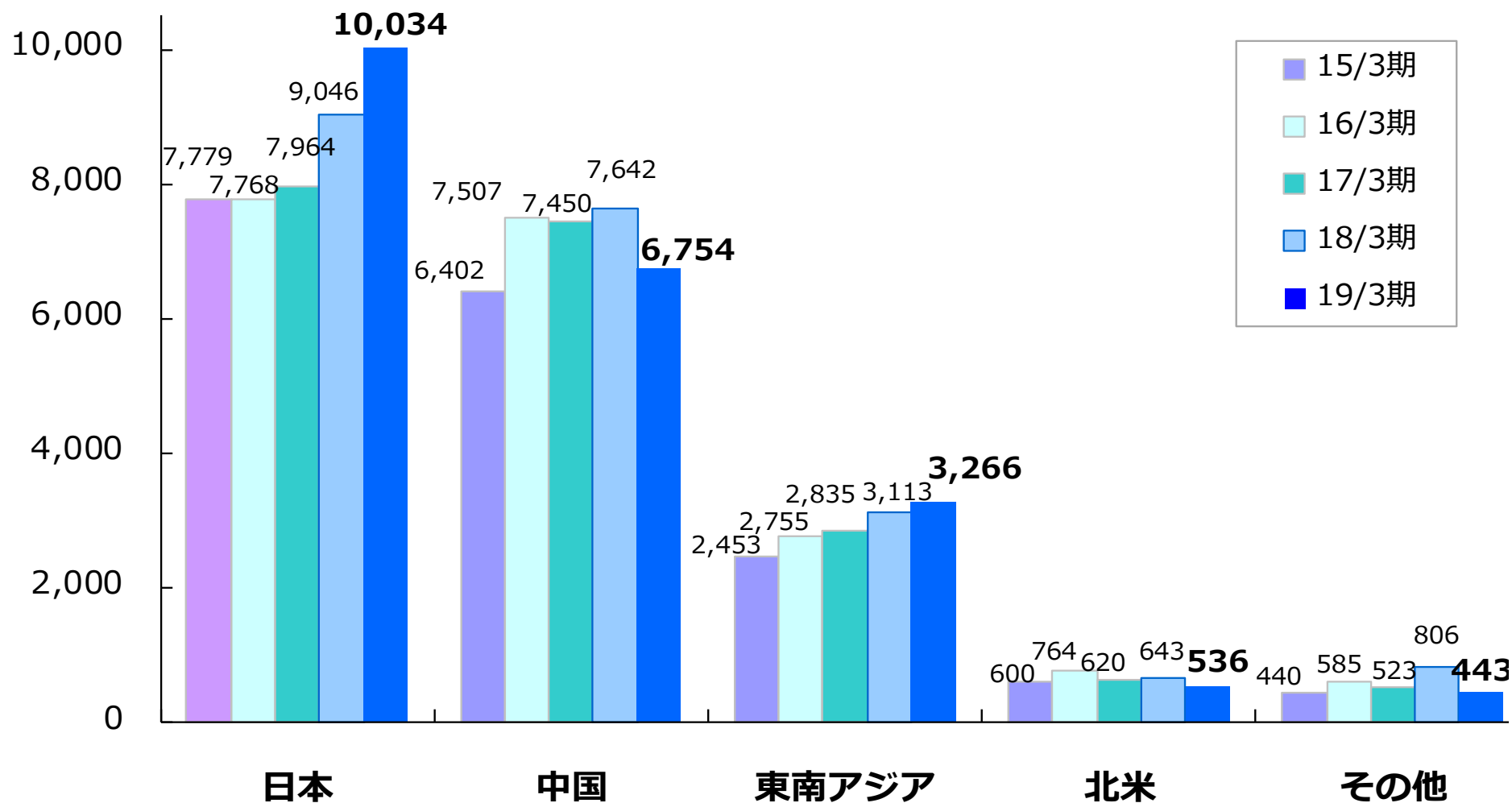
百万円



地域別売上高推移

■ 日本国内の売上好調

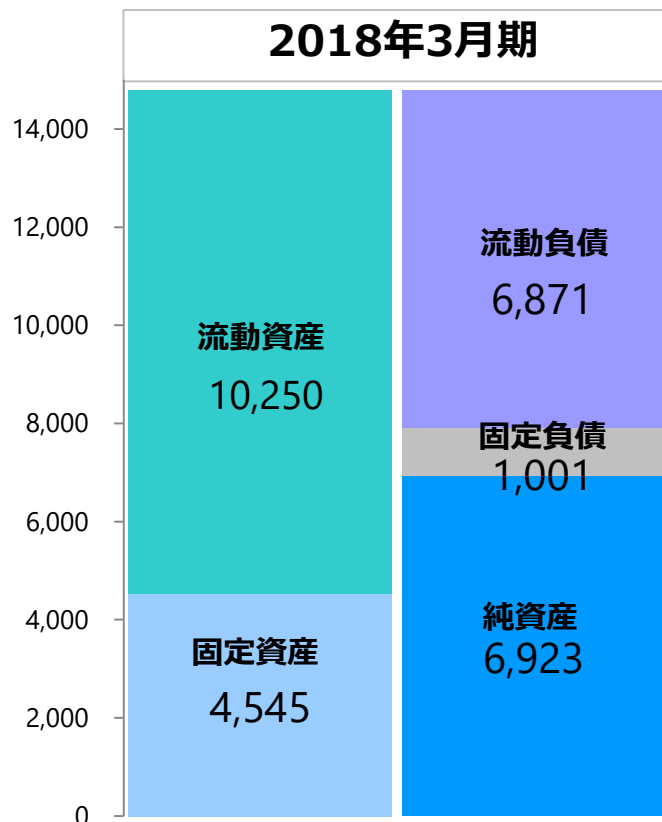
百万円



貸借対照表

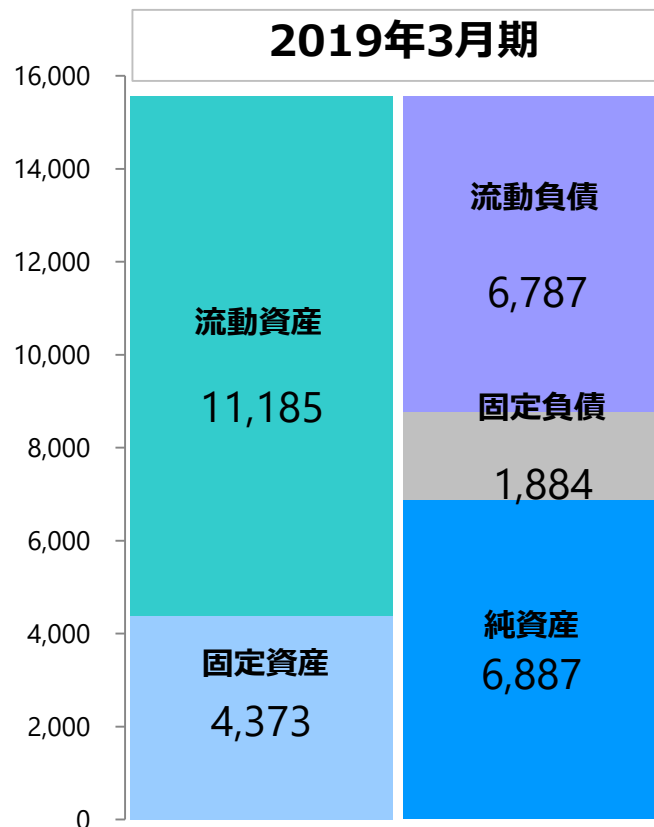
■ 健全な財務体質の維持

(単位：百万円)



総資産 14,795

経営指標	2018年3月期
流動比率	149.2%
有利子負債依存度	22.7%
自己資本比率	45.9%



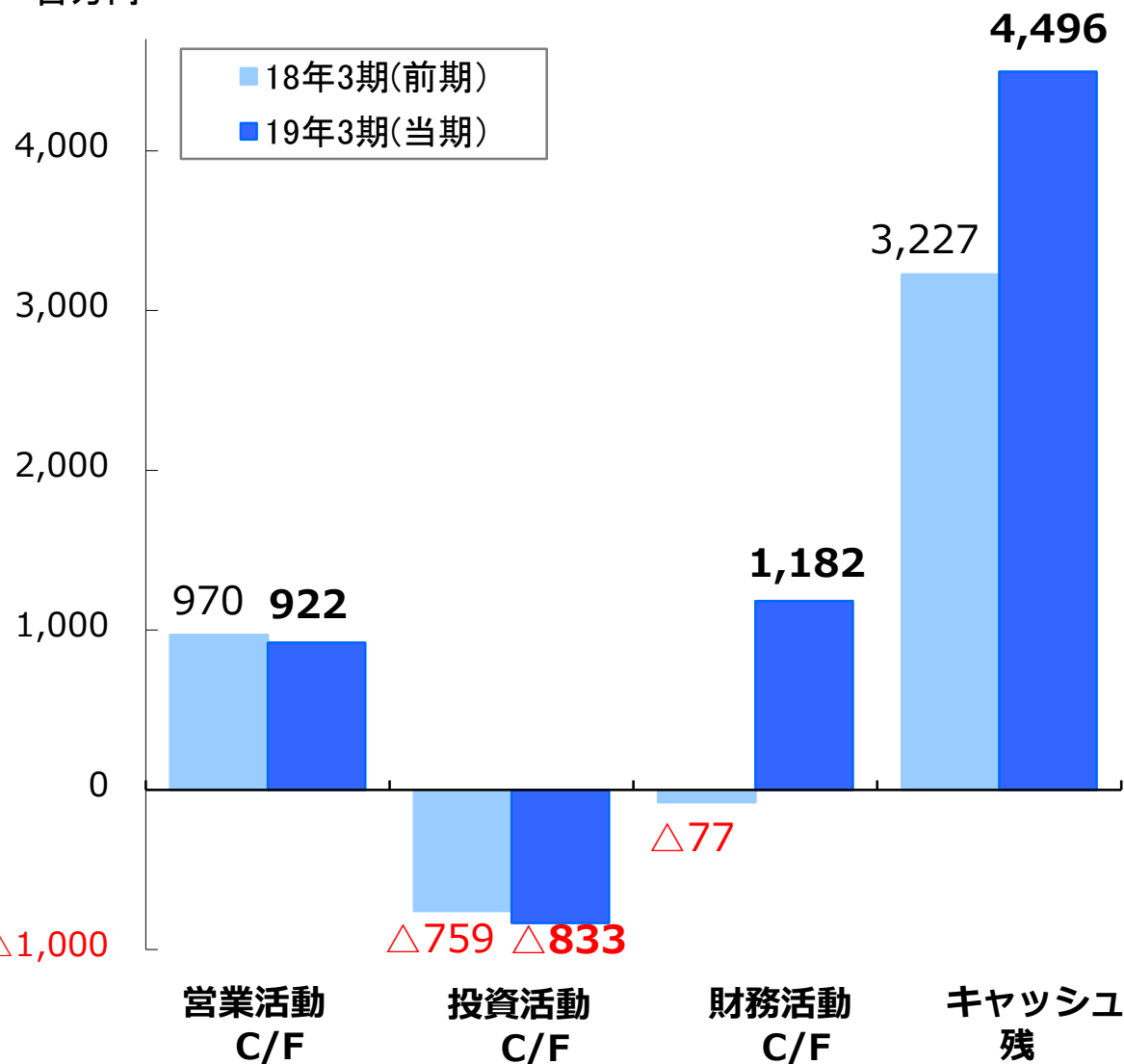
総資産 15,558

経営指標	2019年3月期
流動比率	164.8%
有利子負債依存度	30.3%
自己資本比率	43.4%

キャッシュ・フロー計算書

■ 財務活動C/Fの増加はベトナム投資資金の調達

百万円



<特記事項>

営業活動C/F 922百万円

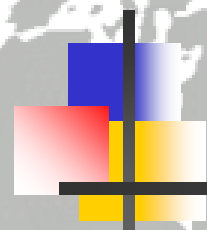
税引前利益	449百万円
減価償却費	612百万円
売上債権の減少	301百万円
たな卸資産の増加	△26百万円
仕入債務の減少	△229百万円
法人税等の支払	△116百万円

投資活動C/F △833百万円

固定資産の取得	△614百万円
設備、環境改善投資	
投資有価証券の取得	△221百万円

財務活動C/F 1,182百万円

短期借入金純増額	153百万円
長期借入金純増額	1,169百万円
配当金の支払額	△120百万円



Ⅲ. 2020年3月期 業績予想

2020年3月期 業績予想

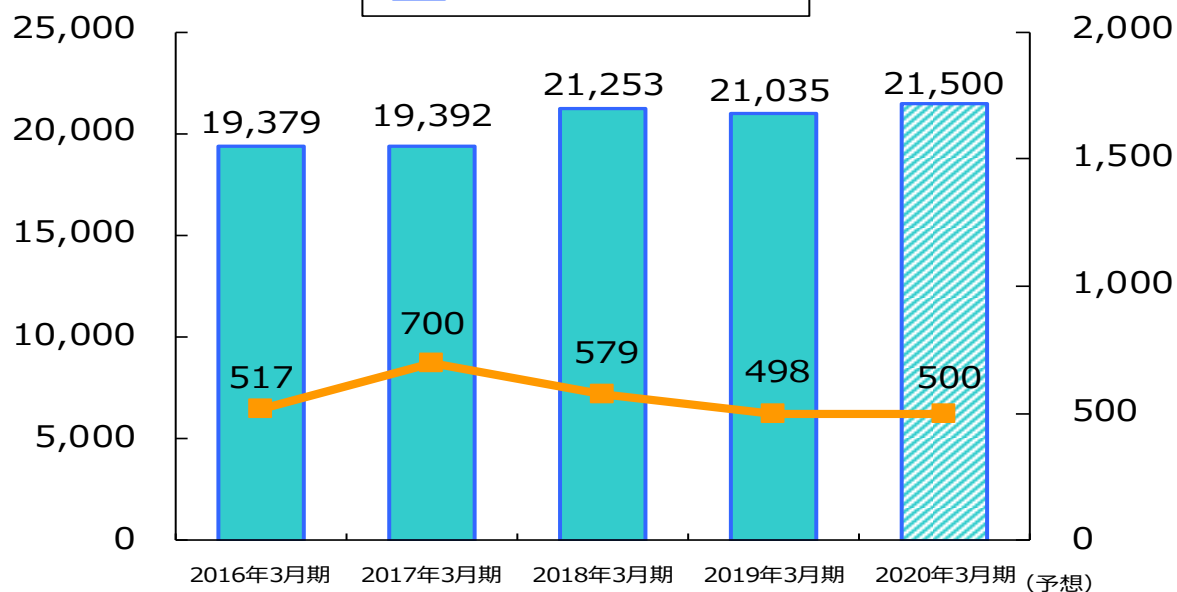
(単位：百万円)

連結	業績予想 (2020年3月期)				(参考) 前期実績
	通期	前期比	上期	下期	
売上高	21,500	102.2%	10,000	11,500	21,035
営業利益	500	100.2%	100	400	498
経常利益	480	101.9%	90	390	471
親会社株主に帰属 する当期純利益	300	102.2%	50	250	293
営業利益率	2.3%	—	1.0%	3.5%	2.4%

売上高(百万円)

売上高 営業利益

営業利益(百万円)



(参考) 株価推移及び株主還元



出所 : Yahoo! ファイナンス

2019/5/24

KYOSHA CO.,LTD.



項目	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期予想
1株当たり当期純利益(円)	33.04	38.71	32.50	20.48	20.94
1株当たり配当金(円)	8	8	8	8	6
配当性向	24.2%	20.7%	24.6%	39.1%	28.7%
配当利回り	2.3%	2.2%	1.7%	2.3%	1.7%(※)

(※)20/3期予想「配当利回り」は19/3期末3/29終値を基に算定

この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なるかもしれない事をご承知おき下さい。